

## 1 つぎの文章を読んで問題に答えましょう。

学校や家、町のなかで、わたしたちはたくさんの人と出会おう。

そのとき大切にしたいのが「思いやり」だ。思いやりは、自分のことだけでなく、目の前の人の気持ちを考えて行おうということだといえる。

たとえば、朝のこうていで友だちがしずんだ顔をしていた。そのとき、**手をとめて**「どうしたの?」と声をかけることは、小さな行どうだが大きな力をもつ。聞いてみると、家でこまったことがあったのかもしれない。話を聞くだけでも、心はすこし楽になる。

また、ならんでいるときにだれかがならび方をまちがえたら、大きな声でさけぶ前に、小さな声でおしえてあげる方がよい。言い方ひとつで、心にとどく言葉にも、いたむ言葉にもなるからだ。

道で年上の人が重いかばんをもっていたら、手つだうことも思いやりだ。電車で足が不自由な人を見たら、席をゆずることができる。ゆずるときは、「ここ、どうぞ」と言って、相手がすわりやすいように体をうごかす。ことばと行どうを同じ方向にそろえると、思いがたわりやすい。

「思いやり」は、人にしてあげるだけではない。だれかから親切にもらったときに、「ありがとう」と言うことも大切だ。

言われた人の心はあたたかくなり、自分の心も楽になる。毎日の小さな思いやりが、学校や町をやさしいばしょにしていこう。



(1) ————の「そのとき」は、つぎのどれをさしますか。一つえらび、番号を○でかこみましよう。

- ① ならんでいる人がならび方をまちがえたとき
- ② たくさんの人と出会うとき
- ③ 朝のこうていで友だちがしずんだ顔をしていたとき

(2) 次の内容を、本文からそのまま書きぬきましよう。

言い方ひとつで、  
 ( ) ( ) 言葉にも、  
 ( ) ( ) 言葉にもなる。

(3) 「思いやりは、ことばだけでなく行どうも大切だ」を、いちばんよく表す本文の一文を、そのまま書きぬきましよう。

(4) つぎのうち、本文の考えに合わないものを一つえらび、番号を○でかこみましよう。

- ① ならび方をまちがえた友だちに、小さな声でおしえる。
- ② 年上の人が重いかばんをもっていたら、手つだう。
- ③ 電車で足の不自由な人を見ても、先に自分がすわる。

## 1 つぎの文章を読んで問題に答えましょう。

学校や家、町のなかで、わたしたちはたくさんの人と出会おう。

そのとき大切にしたいのが「思いやり」だ。思いやりは、自分のことだけでなく、目の前の人の気持ちを考えて行おうということだといえる。

たとえば、朝のこうていで友だちがしずんだ顔をしていた。そのとき、手をとめて「どうしたの?」と声をかけることは、小さな行どうだが大きな力をもつ。聞いてみると、家でこまったことがあったのかもしれない。話を聞くだけでも、心はすこし楽になる。

また、ならんでいるときにだれかがならび方をまちがえたら、大きな声でさけぶ前に、小さな声でおしえてあげる方がよい。言い方ひとつで、心にとどく言葉にも、いたむ言葉にもなるからだ。

道で年上の人が重いかばんをもっていたら、手つだうことも思いやりだ。電車で足が不自由な人を見たら、席をゆずることができると、相手がすわりやすいように体をうごかす。

ことばと行どうを同じ方向にそろえると、思いがたわりやすい。

「思いやり」は、人にしてあげるだけではない。だれかから親切にもらったときに、「ありがとう」と言うことも大切だ。

言われた人の心はあたたかくなり、自分の心も楽になる。毎日の小さな思いやりが、学校や町をやさしいばしょにしていこう。



(1) ————の「そのとき」は、つぎのどれをさしますか。一つえらび、番号を○でかこみましよう。

- ① ならんでいる人がならび方をまちがえたとき
- ② たくさんの人と出会うとき
- ③ 朝のこうていで友だちがしずんだ顔をしていたとき

(2) 次の内容を、本文からそのまま書きぬきましよう。

言い方ひとつで、  
 ( 心にとどく ) 言葉にも、  
 ( いたむ ) 言葉にもなる。

(3) 「思いやりは、ことばだけでなく行どうも大切だ」を、いちばんよく表す本文の一文を、そのまま書きぬきましよう。

解答例) ことばと行どうを同じ方向にそろえると、思いがたわりやすい。

(4) つぎのうち、本文の考えに合わないものを一つえらび、番号を○でかこみましよう。

- ① ならび方をまちがえた友だちに、小さな声でおしえる。
- ② 年上の人が重いかばんをもっていたら、手つだう。
- ③ 電車で足の不自由な人を見ても、先に自分がすわる。